

◆東京合唱協会 プロフィール◆

1984年、音楽監督に内藤彰を擁し、オペラや様々なコンサートでソロ活動をしている声楽家を中心に結成され、これまで定期演奏会、各地での特別演奏会、ファミリーコンサート、第九公演等の年間70～80回の学校公演を行っている。その他NHK FM、NHK学校放送、教育用CDの録音、他多数のTV番組に出演。また、バイエルン国立歌劇場日本公演（NHKホール）の合唱に30名がエキストラ出演し、同歌劇場からその高い歌唱力を絶賛された。オーディションで入団した団員たちの多くがその後日本音楽コンクール等各種のコンクールに入賞又は国内外の主要歌劇場でソリストを務めるまでに至る一方、合唱団員としても音楽教育の必要性を強く認識し、学校鑑賞教室をソロ活動同様、各自の重要な任務と真摯に位置づけ活動している。



「文化芸術による子供育成総合事業」—巡回公演事業— ◆<合唱>公演日程◆

実施日程	都道府県 政令指定都市	実施校名	開演 時間	地元主催者
10月2日	水 秋田県	大館市立山瀬小学校	13:30	秋田県教育委員会
10月3日	木 秋田県	能代市立二ツ井小学校	13:30	秋田県教育委員会
10月4日	金 秋田県	能代市立湊城南小学校	13:30	秋田県教育委員会
10月7日	月 宮城県	気仙沼市立気仙沼中学校	13:30	宮城県教育委員会/気仙沼市教育委員会
10月8日	火 秋田県	横手市立山内小学校 (横手市民会館 ホール)	13:30	秋田県教育委員会
10月9日	水 宮城県	気仙沼市立新月中学校	13:30	宮城県教育委員会/気仙沼市教育委員会
10月10日	木 宮城県	加美町立小野田中学校 (やくらい文化センター)	13:30	宮城県教育委員会/加美町教育委員会

知っていますか? ~10月1日は「国際音楽の日」です~
 1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることとしました。
 日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

令和元年度

「文化芸術による子供育成総合事業」
 —巡回公演事業—
 <合唱公演>
 東京合唱協会



「文化芸術による子供育成総合事業」—巡回公演事業—
 我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。
 事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。



プログラム

指揮：内藤 彰 ピアノ：清水 良枝 松村 結子

第1部 合唱名曲

ハレルヤコーラス	ヘンデル/作曲
遠い日の歌	岩沢千早/作詞 橋本祥路/作曲
花（女声二部合唱）	武島又次郎/作詞 瀧廉太郎/作曲
いざ起て戦人よ（男声四部合唱）	藤井泰一郎/作詞 マクグラナハン/作曲
フニクリフニクラ	青木爽・清野協/作詞 L・デンツァ/作曲
大地讃頌	大木惇夫/作詞 佐藤眞/作曲

第2部 全員合唱と独唱または重唱

全員合唱 ～学校希望曲～	
独唱または二重唱（どれか1つをお選びください）	
私のお父様 オペラ「ジャンニ・スキッキ」より	プッチーニ/作曲
オーソレミオ（私の太陽）	カプア/作曲
パパパの二重唱 オペラ「魔笛」より	モーツァルト/作曲
四重唱 筑波山麓男声合唱団	永六輔/作詞 いずみたく/作曲

第3部 華やかに衣装も替えて

歌劇「椿姫」より “乾杯の歌”	ヴェルディ/作曲
【下記より1演目が生徒参加の共演曲・1演目が鑑賞曲】	
歌劇「カルメン」より “ハバネラ” または “闘牛士の歌”	ビゼー/作曲
ディズニー ソング メドレー または サウンド オブ ミュージック メドレー	

- 「ディズニー ソング メドレー」
- ・ハイホー ・星に願いを ・チムチムチェリー
 - ・ビビディバビディブー ・いつか王子様が～ララルー ・小さな世界
- 「サウンド オブ ミュージック メドレー」
- ・テーマ ・マリア ・ひとりぼっちの羊飼
 - ・エーデルワイス ・ドレミの歌 ・すべての山に登れ

~~*~休憩~*~*~*

第4部 オペレッタ「あまんじゃくとうりこひめ」

【登場人物】	林光/作曲
うりこひめ あまんじゃく ばっさ じっさ けらい とのさん	

演目解説

ハレルヤコーラス	オラトリオ「メサイア」の53曲中44番目の曲です。ハレルヤとは、神への感謝と賛美を意味する言葉です。270年ほど以前に、ロンドンで初演されました。
遠い日の歌	パッヘルベルの「カノン」を合唱用に編曲したものです。幾重にも綾をなす美しい音に、日本語の詩がつけられ、とても素敵な曲になっています。
花	組歌「四季」の中の第1曲です。この組歌は、日本で作曲された最も古い合唱曲で明治時代を代表する作品です。
いざ起て戦人よ	男声合唱の名曲で、勇ましく勢いのある曲です。
フニクリフニクラ	イタリア南部のヴェスビオス火山に登山電車（フニコラーレ）ができた時、宣伝用に作られた曲です。世界初のCMソングと言われています。
大地讃頌	カンタータ「土の歌」全7曲の、最終曲です。合唱愛好者なら、老若男女を問わず必ず歌うであろう、日本の合唱曲です。
私のお父様	歌劇「ジャンニ・スキッキ」の中で、ラウレッタ（ソプラノ）が「彼との結婚を許してくれないならヴェッキオ橋からアルノ川に身を投げてしまうから」と父親に懇願するアリアです。
オーソレミオ	カンツォーネ（イタリア語で「歌」の意味）として広く親しまれている曲です。恋人を「もう一つの私の太陽」と歌っています。
パパパの二重唱	数々の試練を乗り越えて、やっとめぐり会えた恋人同士が、やがて生まれてくる小さな子供たちを夢見て歌います。歌劇「魔笛」の中の、パパゲーノ（バリトンまたはバス）とパパゲーナ（ソプラノ）の二重唱です。
筑波山麓男声合唱団	茨城県筑波山に生息する四匹のカエル（かじか・雨蛙・殿様蛙・ガマ蛙）が自慢の喉を披露する、愉快的四重唱です。
乾杯の歌	18世紀の華やかなパリの社交界が舞台です。ある日のパーティで、主人公のヴィオレッタ（ソプラノ）が、名門の青年アルフレード（テノール）に出会い共に歌います。合唱付きの明るく軽快で華やかな8分の3拍子の曲です。
ハバネラ	フランスオペラの名作ともいえる「カルメン」の第1幕で歌われます。カルメンは、自分に関心を示さないドン・ホセに“恋は野の鳥”と歌い誘惑します。“ハバネラ”は、当時スペイン領だったキューバのハバナが、その名称の由来です。
闘牛士の歌	ハバネラと同じく「カルメン」の第2幕で歌われる曲です。花形闘牛士のエスカミーリョが“諸君の乾杯を喜んで受けよう”歌います。
サウンド オブ ミュージック メドレー	「トラップ ファミリー合唱団物語」の前編に基づくミュージカルで、1959年ブロードウェイでの上演が最初です。また、ジュリー・アンドリュース主演のミュージカル映画「サウンド オブ ミュージック」でも、世界的に有名です。その中の6曲を続けてお贈りします。
ディズニーソングメドレー	世界中で親しまれているディズニーソングを7曲続けて、歌い踊ります。
オペレッタ「あまんじゃくとうりこひめ」	～瓜から生まれた“うりこひめ”～ “じっさ”と“ばっさ”に大事に、大事に育てられてきた“うりこひめ”～ そんな“うりこひめ”に恋をした“お殿様”は“家来”を連れて姫をさらいに……。そこで“あまんじゃく”が大活躍?! さてさて……